

北海道 ウォーキング・ルート情報 十勝圏

所在場所	北海道河東郡上士幌町
コースの名称	北海道自然歩道 東大雪の道
コースのご紹介	北海道遺産にも認定されているコンクリートアーチ橋梁の中で、糠平川橋梁、三の沢橋梁、五の沢橋梁の3箇所の上を歩く事ができる。また、コース途中でエコレールに乗る事も可能（有料）

ルート・マップ
(拡大できます)



始点・終点	始点：上士幌町鉄道資料館	終点：メトセツ
距離	8.5 km	
所要時間(目安です)	約3時間	
利用可能期間	5月～10月	
案内標識	コース案内看板、注意看板、解説看板等設置	
トイレ・休憩施設	上士幌町鉄道資料館・糠平駐車場公衆トイレ	
注意事項	コース中に3箇所、糠平湖畔に行く枝道がありますが、危険ですので湖には入らないで出下さい。 また、1箇所道路を横断します。車に注意して下さい。ヒグマの出没には充分注意して下さい。	
交通アクセス	公共交通機関	バス：帯広駅前から糠平行き約120分 糠平営業所下車徒歩5分
	自家用車	JR帯広駅より車で約70分
	駐車場	あり：無料
周辺観光資源等	ぬかびら温泉・コンクリートアーチ橋・エコレール	
その他特記事項	NPOひがし大雪自然ガイドセンター 電話01564-4-2261	
管理主体 (問い合わせ先)	名称	北海道十勝支庁環境生活課
	住所	帯広市東3条南3丁目
	電話	0155-26-9028

に続く



北海道自然歩道 東大雪の道 「糠平湖を巡る道」ガイド

糠平湖を巡る道 上士幌町鉄道資料館～十勝三股（現在供用中はメトセツまでの約8 kmです。）

糠平湖の南西部に位置する糠平温泉街から糠平湖の西岸を北上し、さらに谷あいを通り三股まで遡る道。昭和53年にバス代行（糠平～十勝三股間）となった旧国鉄士幌線の線路跡を中心に糠平湖面と周辺の緑豊かな山々の生み出す景色を楽しみながら士幌線の終着駅であった三股を目指します。途中には登録有形文化財である第5音更川橋梁をはじめ、北海道遺産に選定された旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁が点在します。

国鉄士幌線は十勝北部の農産物や森林資源の開発に貢献した鉄道でした。1937年（昭和12年）9月に上士幌～糠平間が、1939年（昭和14年）11月に糠平～十勝三股間が開業しました。しかし森林資源の枯渇と車社会の到来によって、1978年（昭和53年）に廃線となり（糠平～十勝三股間がバス代行）、その後1987年（昭和62年）には帯広～糠平の間も廃止されました。

（上士幌町観光協会ひがし大雪アーチ橋ガイドマップより抜粋）

「糠平湖を巡る道」についてのお問合せは

- ・北海道十勝支庁環境生活課自然環境係
TEL 0155-24-3111 (ex2977)
- ・北海道環境生活部環境室自然環境課
TEL 011-231-4111 (ex24-370)



エコレール（トロッコ）



第7糠平トンリの迂回路



糠平川橋梁



町道の横断に注意！



三の沢橋梁



糠平湖へのアプローチ



旧国道



第8糠平トンリの迂回路



起点：鉄道資料館



— 糠平湖を巡る道
— 国道
— その他の道路

糠平温泉街ガイド

日帰り入浴が可能な温泉宿泊施設があります。
温泉にはいると自然歩道を歩いた疲れもすぐにとれますよ。

上士幌町ひがし大雪博物館

大雪山国立公園の自然や世界の昆虫などをパネルや標本で展示しています。
入館料：大人300円、高校生150円、小中学生100円
開館時間：9：00～17：00 休館日：月曜日・年末年始・祝日（11月～3月）
TEL：01564-4-2323

NPOひがし大雪自然ガイドセンター

廃線の国鉄士幌線アーチ橋見学ツアーほか、ひがし大雪の中に身をあずけて自然の息吹を体験できるツアーをたくさん用意しています。
TEL：01564-4-2261

上士幌町鉄道資料館

士幌線の長い歴史のエピソードを大型写真パネルで紹介。
大型テレビ画面では、乗車体験もできます。
入場料/100円 開館時間/9：00～16：00
休館日/月、祝、冬期間（11月～3月）
TEL/01564-4-2041

終点：メトセツ
行き止まりなので、終点まで
行くと引き返さなければいけ
ません。

国道への最後のエスケープ路



旧士幌線跡の
木々のアーチ



7.0km

糠平湖

273

6.0km

五の沢橋梁
5.1km

バス停
公衆電話

バスは1日、旭川行き
2便、帯広行き2便です

TEL
帯広 (0155) 31-8811
上士幌 (01564) 2-2029
糠平 (01564) 4-2324
旭川 (0166) 23-4161
層雲峡 (01658) 5-3321

に続く

タウシュベツ橋梁

(現在の自然歩道のルートではありません)



第一平の沢橋梁



五の沢橋梁